

川越・東松山民商 民商だより R3/11/17 NO.42

川越市小仙波町 3-15-5 TEL049-222-4344 FAX 049-225-0340

民商の新ホームページ <http://www.kawagoehigasimatuyama.org/>

相談増加「売上減・資金不足で商売、生活が厳しい」

支援金の申請、コロナ融資、生活資金の特別貸付制度の活用を

7~9月期の国内総生産（GDP）が発表され、2四半期ぶりにマイナス成長となりました。この時期は、東京オリンピック・パラリンピック開催と緊急事態宣言が発令していた時期と重なっていて、個人消費の落ち込みが現れた結果となっています。

全商連付属の中小商工業研究所が発表した「2021年下期（9月）営業動向調査」での「総合経営判断」DI値（「良い」と回答した企業割合から「悪い」と回答した企業割合を差し引いた数値）では、マイナス61.2ポイント、「売上」マイナス54.4、「利益」マイナス56.5と低迷し、宿泊・飲食業では、マイナス90ポイント台と危機的状況が続いています。

伸び悩む売上、ガソリン代の高騰が追い打ち

原油・ガソリン代の高騰も続き、業者から悲鳴が聞かれます。副会長の野口さん（生花・農業）は、「ハウスの暖房燃料代が馬鹿にならない。直売所での売上も伸び悩む中、かといって暖房を止めることが出来ない」と話します。

10月も売上が上がっていないので、月次支援金（国と県で個人事業主最大125,000円）の申請を検討しています。

緊急事態解除・酒の提供時間解禁も、完全に反ることがない常連客

大東支部でスナックを営む金さん。措置解除後から、お酒を出して深夜までの通常営業に戻りましたが、常連さんは完全には戻ってこない状態。特に平日は飲みにくる客がまだまだ少なく、結局緊急事態宣言下と同じ20時には店を閉める日もあるそうです。

協力金はもらったものの、3~4割は税金で持っていかれる中、従業員や家賃の支払で貯金は減る一方。この状態のままといつまで店が続けられるのかと考えると話します。

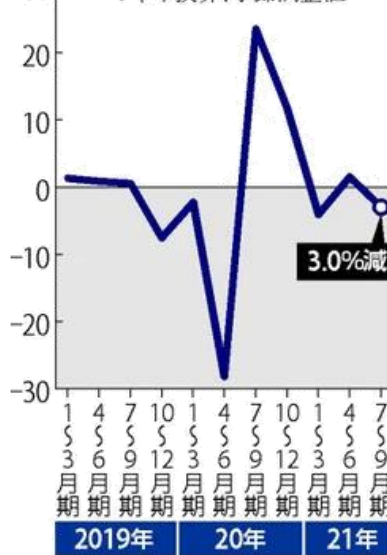
支援金があること・自分が貰えることを知らない業者も、まだまだ多数存在

整体院を営む個人事業のAさん。月の売上が激減し、自宅兼店舗の家賃も払えない状態に。売上が減るものの50%減までにはならず、民商と一緒に川越市の支援金（6万円）を申請。社会福祉協議会の緊急小口資金（月、20万円以内）貸付相談を予約しました。

一人暮らしで携帯も持っていないため、業者支援情報が届いておらず、今まで申請自体ができませんでした。先月開催したなんでも相談会の新聞折込チラシを見て民商に相談に

◆実質GDP成長率の推移

※四半期ごとの前期比増減率の年率換算、季節調整値



（読売新聞オンラインより引用）

訪れ、今回、商工新聞の読者になりました。

2年後のインボイス制度実施に向けた、法人化と融資相談も

売上1000万以下の免税業者にも消費税の納税を強要するインボイス制度の実施まで、あと2年を切りました。新規開業の業者も、開業年から課税業者にならなければなりません。このタイミングで法人に切り替え、約2年間分の消費税を節税するための相談も増えています。

日本政策金融公庫では、年内申し込みのコロナ融資（金利3年0円）を継続しています。4年目からの金利も年0.31%となっており、来年から利下げ限度額の拡充も決定しています。

厳しい状況を打開する業者運動の前進を

11/26に開催の民商定期総会に向け、仲間に声を広げよう

廃業を考える業者が増えています。64年前、「好きな商売つぶされてたまるか」と中小業者が集まり、我が民商の前身である「初雁商工会」が結成されました。

第1回総会時の会員は23名。会員同士の声掛け運動で仲間を増やし、これまで数多くの苦難を一緒に乗り越えてきました。26日、民商定期総会を開催します。コロナ禍の厳しい状況を打破し、希望の持てる地域経済への転換を目指します。

会員・読者の皆さんの周りには、まだまだ、「コロナで大変だけど、どこに何を聞いていいかわからない」業者さんがいます。ぜひ、「民商に相談したら」の呼びかけをお願いします。

消費税5%へ減税、インボイス制度の中止、仲間を増やして商売継続への業者支援の拡充を求め運動を進めましょう。

新設・追加された支援金・協力金

飲食店向け ●【埼玉県感染防止対策協力金 追加申請受付】

（申請期間）11/22~12/28まで 書面郵送での申請。

★申請し忘れた過去分の内、「1期分」を救済申請。いくつかの条件があります。

鳩山町 ●鳩山町 中小企業者等事業継続応援給付金

（申請期限）1/14まで。書類申請、郵送可。

★R3年1~12月のどこかが、前年・前前年と比べて20%減で、一律3万円。

鶴ヶ島市 ●鶴ヶ島市 新型コロナウイルス感染症対策事業者支援事業

（申請期限）1/31まで。HPからの電子申請、又は郵送。

★R3年7~9月のどこかが、前年・前前年と比べて1円でも減少、一律10万円。月次支援金や、県協力金等を申請していない（この後もしない）など条件有り。

富士見市 ●富士見市小規模企業者支援「追加給付金」

（申請期限）3/31（申請書は郵送されます）。メインの給付金申請期限1/31。

★5月からの富士見市給付金（10万円）を受給した方へさらに追加金10万円。

編集幸喜 管轄9自治体+αのHP同時閲覧回数のギネス世界記録（未申請）の三谷です。国は4月に臨時交付金（事業者支援分）を創設し、各市町村に対し、業者支援に対する支援を促してきました。今年度、9自治体のうち、東松山市だけ、いまだ支援金対策を打ち出していません（東松山市は、飲食店への二酸化炭素測定器の配布を11/8から開始しました）。民商としても、東松山市に対し業者支援策拡充の要請行動を計画していきます。商売継続へ、皆様のご意見をお待ちしています。